

これを見ずして
バレエの美は語れない。
パリでも実現しえないこの豪華共演



etoiles GALA

エトワール・ガラ2016

パリ・オペラ座バレエ
〈エトワール〉

エレオノラ・アバニャート / アマンディーヌ・アルビソン / ドロテ・ジルベル / ローラ・エケ
バンジャマン・ベッシュ / マチュー・ガニオ / エルヴェ・モロー

〈プルミエ・ダンスール〉

オードリック・ベザール / ユーゴ・マルシャン

ハンブルク・バレエ
〈プリンシパル〉

シルヴィア・アッツォーニ / アレクサンドル・リアブコ

2016 8/3(水) - 7(日) Bunkamura オーチャードホール

主催: フジテレビジョン / Bunkamura 企画協力: ベルジェ・アソシエイツ オフィシャルエアライン: ANA

<http://www.bunkamura.co.jp>

バレエ界の頂点を、あなたは知っていますか？

エトワール……。

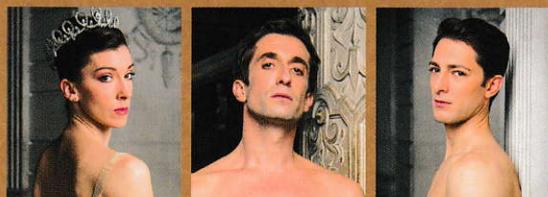
フランス語で星という意味を指すこの称号は、世界最古の歴史を誇るパリ・オペラ座バレエの頂点に立つものだけに与えられる——

その中でも注目のエトワールだけを集め、その魅力を最大限に引き出すプログラムをお贈りする夢のひとつがこの「エトワール・ガラ」。公演のアーティスティック・オーガナイザーを務めるバンジャマン・ベッシュは、先日オペラ座を惜しまれつつも引退。今回の公演では、オペラ座で23年間培ってきた審美眼の集大成が披露されるのです。そんな座長のもとに集まったのは7人のエトワールダンサーと、2人のプリンシパル、そして次世代のエトワール候補と名高い2人のプルミエ・ダンスールの計11名。全員が世界の大舞台で主役を務めることができるトップ・ダンサーというから超豪華。世界の頂点を極めたダンサーが厳選された至極の名作を踊るこのゴージャスな舞台は、パリでも実現しえません。

今夏、Bunkamuraで、究極の美をぜひご体感ください！

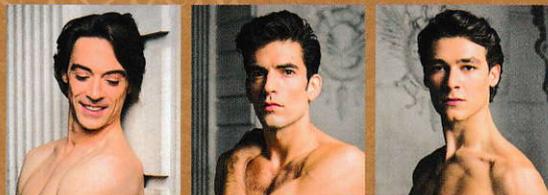


〈エトワール〉 エレオノラ・アバニャート 〈エトワール〉 アマンディース・アルビゾン 〈エトワール〉 ドロテ・ジルベール

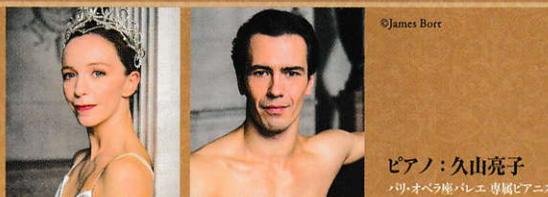


パリ・オペラ座
バレエ

〈エトワール〉 ローラ・エケ 〈エトワール〉 バンジャマン・ベッシュ 〈エトワール〉 マチュー・ガニオ



〈エトワール〉 エルヴェ・モロー 〈プルミエ・ダンスール〉 オードリック・ベザール 〈プルミエ・ダンスール〉 ユーゴ・マルジャン



ハンブルク・バレエ

〈プリンシパル〉 シルヴィア・アツォーニ 〈プリンシパル〉 アレクサンドル・リアブコ

©James Bort

ピアノ：久山亮子
パリ・オペラ座バレエ 専属ピアニスト

Étoiles GALA エトワール・ガラ 2016

2016
8/3(水) - 7(日) 全5回公演

Bunkamura オーチャードホール

	8/3 水	4 木	5 金	6 土	7 日
14:00		Aプロ		Bプロ	Aプロ
19:00	Aプロ		Bプロ		

※開場は開演の30分前

チケット
一般前売開始
2016 3/6(日)

全席指定(税込) S席 ¥17,000 A席 ¥13,000 B席 ¥9,000 S席セット券 ¥32,000(セット券はAプロ・Bプロ同時購入の場合のみ/限定数/Bunkamuraチケットセンターのみでのお取り扱い)
※5歳以上は入場可。ただし、お一人様1枚チケットが必要です。※セット券は各プログラム毎に公演日をお選びいただけます。

Bunkamuraチケットセンター 03-3477-9999 (オペレーター対応 10:00~17:30)

オンラインチケット MY Bunkamura

チケットぴあ <http://www.pia.jp/t/gala2016/> 0570-02-9999 [Pコード:449-534]

イープラス <http://eplus.jp/etoiles/> ファミリーマート各店舗(Famiポート)

ローソンチケット 0570-000-407 (オペレーター) 0570-084-003 [Lコード:31511]

<http://l-tike.com/>

フジテレビダイレクト <http://fujitvdirect.jp/>

お問合せ Bunkamura 03-3477-3244 (10:00~19:00)



©James Bort

オペラ座の“伝統といま”を 味わい尽くす夢のプログラム！

5回目を迎える今回は、まさにパリ・オペラ座の“伝統といま”を堪能できるラインナップが揃った。まずはオペラ座の伝統を彩ってきた作品の数々に注目したい。プティ振付「病める薔薇」*、ヌレエフ振付「ロミオとジュリエット」*などオペラ座に縁が深い振付家の作品をはじめ、オペラ座バレエのお家芸といわれる「グラン・バ・クラシック」*、クロード・ベッシュにジーン・ケリーが振り付けたオペラ座での最初の本格的なジャズ・バレエといわれる「パド・デュ」*など、フランスのエスプリが凝縮されたまばゆい作品が並ぶ。一方、英米の振付家による話題の作品も興味深い。なかでも英国バレエの巨匠マクミランによる「三人姉妹」*や、ロイヤル・バレエの常任振付家を務めるマクレガー振付「感覚の解剖学」*、ウィールドン振付「This Bitter Earth」*などにオペラ座のダンサーがどうアプローチするのか期待がふくらむ。ハンブルク組は、ノイマイヤーの傑作「人魚姫」*のほか、ポアディンによる「Sanzaru」*、大石裕香による「See」*など若手振付家とのコラボレーションで新境地をみせる。そして今回も、エトワールでしか見られない夢の競演が実現。今もっとも注目される振付家スカーレットによる「With a Chance of Rain」*で、エケ、ジルベール、モロー、ガニオという4人のエトワールが共演するのだ。またオペラ座が誇る貴公子、ガニオとモローが踊るド・バナ振付の世界初演作品「失われた楽園」*では、美しい男性ダンサーの共演が話題。世界中のファンが嫉妬する究極のプログラムを、ぜひお見逃しなく！

*=Aプログラム * =Bプログラム

PROGRAM A

【グラン・バ・クラシック】 振付:ヴィクトル・グゾフスキー
音楽:フランソワ・オーベル 出演:ローラ・エケ & オードリック・ベザール

【シンデレラ・ストーリー】
振付:ジョン・ノイマイヤー 音楽:セルゲイ・プロコフィエフ
出演:シルヴィア・アツォーニ & アレクサンドル・リアブコ

【This Bitter Earth】 日本初演 振付:クリストファー・ウィールドン
音楽:マックス・リヒター/クライド・オーティス
出演:エレオノラ・アバニャート & オードリック・ベザール

【ブルーレスト——失われた時を求めて】より「モレルとサン＝ル」
振付:ローラン・プティ 音楽:ガブリエル・フォーレ
出演:エルヴェ・モロー & オードリック・ベザール

【失われた楽園】 世界初演 振付:ドトリック・バナ
音楽:アルヴォ・ペルト 出演:マチュー・ガニオ & エルヴェ・モロー

【チャイコフスキー・パド・ドゥ】
振付:ジョージ・バランシン 音楽:ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー
出演:ドロテ・ジルベール & ユーゴ・マルジャン

【感覚の解剖学】 振付:ウエイン・マクレガー
音楽:マーク・アンスワニー・タネジ 出演:ローラ・エケ & ユーゴ・マルジャン

【スターバト・マーテル】
振付:バンジャマン・ベッシュ 音楽:アントニオ・ヴィヴァルディ
出演:ドロテ・ジルベール & アレクサンドル・リアブコ

【パド・デュ】 振付:ジーン・ケリー 監修:クロード・ベッシュ
音楽:ジョージ・ガシュン 出演:エレオノラ・アバニャート & バンジャマン・ベッシュ

【Sanzaru】 日本初演 振付:ティアゴ・ポアディン 音楽:フィリップ・グラス
出演:シルヴィア・アツォーニ & アレクサンドル・リアブコ

【アザーダンス】 振付:ジェローム・ロビンス 音楽:フレデリック・ショパン
出演:アマンディース・アルビゾン & マチュー・ガニオ ピアノ:久山亮子

PROGRAM B

【シンデレラ】 振付:ルドルフ・ヌレエフ 音楽:セルゲイ・プロコフィエフ
出演:アマンディース・アルビゾン & マチュー・ガニオ

【病める薔薇】 振付:ローラン・プティ 音楽:グスタフ・マーラー
出演:エレオノラ・アバニャート & オードリック・ベザール

【With a Chance of Rain】 日本初演
振付:リナム・スカーレット 音楽:セルゲイ・ラフマニノフ
出演:ローラ・エケ、ドロテ・ジルベール、エルヴェ・モロー、マチュー・ガニオ
ピアノ:久山亮子

【クローサー】 日本初演
振付:バンジャマン・ミルビエ 音楽:フィリップ・グラス
出演:エレオノラ・アバニャート & エルヴェ・モロー ピアノ:久山亮子

【See】 日本初演 振付:大石裕香 音楽:アルヴォ・ペルト
出演:シルヴィア・アツォーニ & アレクサンドル・リアブコ

【人魚姫】 振付:ジョン・ノイマイヤー 音楽:レーラ・アウエルバハ
出演:シルヴィア・アツォーニ & アレクサンドル・リアブコ

【ランデヴー】 振付:ローラン・プティ 音楽:ジョゼフ・コスマ
出演:アマンディース・アルビゾン & バンジャマン・ベッシュ

【三人姉妹】
振付:ケネス・マクミラン 音楽:ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー
出演:アマンディース・アルビゾン & オードリック・ベザール ピアノ:久山亮子

【ロミオとジュリエット】 振付:ルドルフ・ヌレエフ
音楽:セルゲイ・プロコフィエフ 出演:ドロテ・ジルベール & ユーゴ・マルジャン

【シルヴィア パド・ドゥ】 振付:ジョージ・バランシン
音楽:レオ・トリップ 出演:ローラ・エケ & ユーゴ・マルジャン

※ピアノ演奏者の記載のない演目は録音音源を使用いたします。 ※表記の出演者・演目は2016年3月1日現在の予定です。出演者の怪我などのやむを得ない事情により変更になる場合があります。最終的な出演者・演目は当日発表とさせていただきます。一旦お求めいただきましたチケットは、公演中止の場合を除きキャンセル・公演日の振替等はお受けすることができませんので、予めご了承の上、お求め下さい。 ※上演順での記載はございません。 ※最新の情報は<http://www.bunkamura.co.jp/>でご確認ください。